

大会 学習大会
保健・福祉学習大会
食料・環境学習大会
教育・組織及びふるさと

大会がコロナ禍のため12月16日(金)、いちき串木野市いきアクトホールで開催されました。

保健・福祉学習大会

「ウイズコロナ時代の健康づくり」と題して県民総合保健センター保健師の小門未央子先生



写真の講演がありました。感染防止を徹底しながら、意識して自分から動くことが大切だと話され、日常生活でできる健康づくりを具体的に教えていただきました。

環境学習大会
食料・教育・組織

発表者は、照島小学校読み聞かせグループ「てるてるくらぶ」と伊集院地域女性連絡協議会長 南田ヤエ子さんでした。=写真



「てるてるくらぶ」は学校と連携して、読書好きな子供たちを育てるために、読み聞かせや手作りの創作劇や人形劇など工夫を凝らした取組を20年も続けてこられ、「文部科学大臣賞」を受賞されました。

伊集院地域女性連では、妙寺詣り行事大会、女性大会の開催など、まさに伊集院地域の特色を生かした活動を長年、地域のために地道に取り組んでこられていました。

これからも地域社会の中で先頭に立ち、時には発想の転換を図り、女性に連んでできることは何かを問い続けたいと思います。

「写真で幕を開け、表彰式、体験発表、創作活動、講演がありました。」
「子ども会活動・体験発表」
ジュニア・リーダークラブ「チエリプロジェクト」と、日置市青少年リーダー研修事業「チャレンジ霧島」の発表



12月3日(土)、いちき串木野市市民文化センターで開催され、子供、指導者、育成者等合わせて260余人が参加しました。荒川小児童による「荒川太鼓」

子供たちは、2会場に分かれ、県立青少年研修センター研修主事の指導と2市のジュニア・リーダークラブの支援を受け、「年輪ネットワーク」の皆さんと協力しながら楽しく取り組みました。=写真



創作活動

子供たちは、2会場に分かれ、県立青少年研修センター研修主事の指導と2市のジュニア・リーダークラブの支援を受け、「年輪ネットワーク」の皆さんと協力しながら楽しく取り組みました。=写真

鹿兒島地区子ども会大会、指導者・育成者研修会



【第53号
年3回発行】
日置地区
社会教育振興会
(事務局)
鹿兒島教育事務所

- 【地区子ども会育成連絡協議会表彰】
○妙円寺9区子ども会(日置市)
○寺脇子ども会(日置市)
○旭地区子ども会育成会(いちき串木野市)
○湊町地区子ども会育成会(いちき串木野市)

講演

講師は、元鹿原島市立長田中学校長で現在は県人権同和对策課人権研修推進員の常深透氏です。『地上の星』のあなたへ、元気であれば何でもできる』と題して、自己肯定感、自尊心の大切さとリアリティの視点を見直して子供のキラリ輝く存在感を意識してほしいと話され、ユニーモア溢れるトクに参加者は最初から最後まで引き込まれていました。



この風格ある姿は、教育を大切に
するこの地域で、昔から子供たちが
先輩の所作を憧れとして身に付け、
引き継いできたのでしよう。
義務教育学校になって2年、前期
課程児童も後期課程生と一緒に登
校し、先輩のあいさつを真似ていく
うちに憧れが「風格」となって身に付
いていくことでしよう。
昨年4月から地域に密着した社会
教育活動に携われることに
感謝し、毎月、朝の登校風景
を楽しんでいます。

日和下駄

日置市教育委員会日吉教育振興課
課長 迫田 多恵子
義務教育学校「日吉学園」では、
徒歩・自転車・スクールバスで前期課
程児童(1年～6年)と後期課程生徒
(7年～9年)が、校門まで続く50
メートル程の道を仲良く一緒に登校
しています。

日吉学園登校風景

